

競技注意事項

- 競技規則について
本大会は2024年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則・(公社)日本マスターズ陸上競技連合競技規則を適用し大会要項および下記事項により運営する。
- 練習会場等について
練習は指定された練習場所で係員の指示により行うこと(実業団大会と同時開催のため、安全に留意すること)
 - 本競技場での練習は禁止する。
 - 練習場所は、雨覆練習場で行うこと。サブグラウンドは能登半島地震の影響で使用禁止。
 - 投てき練習は公式練習のみとし、如何なる場所でも練習は禁止とする。
 - 事故には十分留意すること。
- 招集について
 - 招集場所は、フィニッシュ先ゲート(第1コーナー)外側に設ける。
 - 招集時間開始・完了時間は、競技順序に記載した通りとする。
 - 招集の方法
 - 競技者は、招集開始時刻に招集場所で競技者係の点呼を受ける。
その際、アスリートビブス・シューズの厚さ・スパイクピン及び商標の点検を受ける。
 - 携帯電話等、競技規則TR6に関わる機器を持ち込んでいないか確認を受ける。
 - 競技者の衣類、物品を含むすべての広告物については『競技会における広告物および展示物に関する規程』が厳格に適用される。
 - 代理人による最終点呼は認めない。2種目を同時に出場する者は申し出る事。
 - 招集完了時刻までに点呼を受けない競技者は、当該種目を棄権したと処理し出場を認めない。
- アスリートビブスについて
 - アスリートビブスは所属連盟の所定のもの必ず、胸背に付ける事。但し、跳躍競技の競技者は胸または背だけでよい。
 - トラック競技者は、腰ナンバーカードを受取り、右腰や後方に付ける。シャツはパンツの中に入れて競技する。
- 競技場内への入退場について
 - 競技場内への入退場は、フィニッシュ先ゲート(第1コーナー)からのみとする。
 - 競技終了後は、競技役員の指示に従いフィニッシュ先ゲートから退場する。正面スタンド前の通行は禁止する。
- 競技の番組編成について(レーン順・試技順)
 - レーン順及び試技順は、プログラム記載通りとする。
 - トラック競技は、タイムレースとする。
- シューズについて
スパイクの先端が鋭利なものは使用してはならない。
スパイクピンについて、数は11本以内、長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投げは12mm以下とする
靴底の最大の厚さは下記の通りです。

フィールド種目(除:三段跳)	20mm
三段跳	25mm
トラック種目 (ハードル種目、800m以上の種目)	20mm
トラック種目 (障害物競技、800m以上の種目)	25mm
(競歩競技)	40mm

- 競技用具について
 - 競技用具は棒高跳のポール以外は競技場備え付けのものを使用する。ただし、投擲用具については検査の上私物の使用を許可する。検査後は一括借り上げとし、参加競技者間で共有できるものとする。
棒高跳用ポールは競技場所で、投擲用具の検査は、当日の正午まで正面入り口脇で行う。検査を受けない器具(不合格も含む)は競技場内に持ち込んではいならない。
- W・A・V・A規約細則の一部及び全日本マスターズ陸上競技選手権大会種目別基準を準用。
- 障害物競技における障害物高さ基準

	競技クラス	種目	高さ
男子	M-24~M55	3000mSC	0.914m

- 障害物競技では、障害物に手をかけて越えても良いが、連続した動作でなければならない。障害物を登れば失格となる。
また、障害物の中間のバーあるいはクロスバー等に足をかけて登ってはならない
- 三段跳の踏切位置は12m、11m、9m、7m、5mとする。
- 走高跳・棒高跳のバーの上げ方基準は下記の通りとする。ただし、審判長の判断により変更することがある。

走高跳のバーの上げ方基準				棒高跳のバーの上げ方基準			
クラス	練習の高さ	開始の高さ	上げ幅	クラス	練習の高さ	開始の高さ	上げ幅
M-24~M35	1.35m	1.40m	5cm刻み	M-24~M35	2.60m	2.70m	10cm刻み
M40~M45	1.25m	1.30m		M40	2.40m	2.50m	
M50・W24~W30	1.20m	1.25m		M45	2.30m	2.40m	
M55・W35	1.10m	1.15m		M50	2.10m	2.20m	
M60・M65	1.00m	1.05m		M55	1.90m	2.00m	
M70・W40	0.95m	1.00m		M60	1.70m	1.80m	
W45・W50	0.85m	0.90m		M65・W24~W35	1.60m	1.70m	
W55・W60	0.80m	0.85m		M70・W40	1.50m	1.60m	
W65~W75	0.70m	0.75m		M75~M90・W45	1.40m	1.50m	
W80+	0.60m	0.70m		W50・W55	1.30m	1.40m	
				W60~W80	1.20m	1.30m	

13. 投擲競技における用具の使用基準は次の表による。

	競技クラス	砲丸・ハンマー	円盤	槍	備 考
男子	M-24～M45	7.26kg	2.0kg	800g	①競技規則の規定する仕様のうち重量のみ明記した。
	M50・M55	6.0kg	1.5kg	700g	
	M60・M65	5.0kg	1.0kg	600g	
	M70・M75	4.0kg	1.0kg	500g	
	M80+	3.0kg	1.0kg	400g	
女子	W-24～W45	4.0kg	1.0kg	600g	
	W50・W55	3.0kg	1.0kg	500g	
	W60～W70	3.0kg	1.0kg	500g	
	W75	2.0kg	0.75kg	400g	
	W80+	2.0kg	0.75kg	400g	

14. 表彰賞状は後日郵送する。

15. 一般連絡・注意事項

- ① 本大会に於いての傷害事故は主催者において応急処置はするが、その後の責任は負わないので競技に出場の際は十分に注意すること。(健康保険証の持参が望ましい)
- ② スパイクシューズを履いたまま競技場施設(スタンド等)には入らないこと。
- ③ その他必要なことは、その都度通告するので場内放送に注意すること。
- ④ 盗難事故が発生しています。貴重品は、各自で管理すること。遺失物については、本部で保管する。
- ⑤ プログラムの訂正の申し出は、競技者受付場所にある用紙に記入し総務に提出すること。
- ⑥ 競技場は7時00分会場予定、競技者受付は7時30分からを予定している。
- ⑦ 2024年度の日本マスタース陸上競技連合および日本陸上競技連盟の登録が確認できない者は、出場できません。

お 願 い

コロナ対策を十分に行い参加してください。
各自のゴミは必ず持ち帰ってください。